

## □ 会議次第

- 知事挨拶
- 議事
  - (1) 共同宣言、目標設定(案)について
  - (2) 働き方改革推進施策について
  - (3) その他
- 共同宣言式

## □ 議事(1)「共同宣言、目標設定(案)について」における意見等

- 経済団体
  - ◇ 働き方改革の取組について、経営指導員向けの研修をしてほしい。経営指導員が小規模事業者を巡回しながら、段階的に理解と協力を求めていきたい。
  - ◇ 「改革宣言」なので、ハードルが高い目標でよい。労使協調して高い目標に向かって努力していきたい。
- 労働団体・労働者代表
  - ◇ 年休取得率70%以上は非常に高い目標ではあるが、良好な労使関係をつくっていただいて、この目標を目指してほしい。
- 有識者
  - ◇ 目標に向かって実効性を高める必要があり、各企業の取組、創意工夫が大事。

### 【おおいた働き方改革共同宣言の目標値】 ( )内は目標年

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1. 一般労働者の年間総実労働時間 | 全国平均以下 (H32) |
| 2. 年次有給休暇取得率      | 70%以上 (H32)  |
| 3. 男性の育児休業取得率     | 13%以上 (H32)  |
| 4. 25～44歳女性の就業率   | 77%以上 (H34)  |

## □ 議事(2)「働き方改革推進施策について」における意見等

- 企業経営者等
  - ◇ 企業の業種や規模、ニーズに応じた専門分野のコンサルタント派遣などのサポートがあると心強い。
  - ◇ 子供を連れた母親が、ハローワークで仕事探しにかかる時間は、1時間位が限界。母親や女性の活躍を応援する企業を明確に判別でき、効率よく短時間で情報が得られるようにしてほしい。
  - ◇ 優良企業の事例を発信してほしい。それを参考に、コンサルティングや助成金などを活用すれば、中小企業も取り組みやすい。
  - ◇ ハローワークの求人にも、働き方改革に積極的に取り組んでいる企業だと分かるように表示してもらえると、より一層取り組む気持ちが高まる。
  - ◇ 各企業経営者の意向、要望を十分理解したうえで、改善活動において外部の視点での的確なアドバイスをしてくれるコンサルタントが理想。
  - ◇ いかにして顧客満足度を上げ、売上も上げていけるかを考え、取り組んでいくことが中小企業の醍醐味であり楽しいところ。経営者の考え次第で小さな企業でも働き方改革を活かしていける。
- 有識者
  - ◇ 労働時間の削減、生産性の向上には、働く現場の意識改革が必要。中小企業に、労働時間短縮のテクニックを情報提供してほしい。
  - ◇ 労働時間削減に関するアイデア集を施策の中に盛り込めないか。
  - ◇ 働く人たちが発想し、想像する力を生み出せるかが生産性向上の肝。多くの先進事例を見て、自社に必要な改善を発想した際に、それを支援できる施策があるとよい。
  - ◇ コンサルティングは単発ではなく、カルテのようにメニューを積み重ねながら改善を進める形にできないか。